

## 『86才、元気バリバリ現役社長』

遠藤 智義



### 「86才、元気バリバリ現役社長」

著者の遠藤智義氏は47歳で脱サラし、最後の挑戦として「株式会社サーモ理工」設立へと進んでいった。以来、小規模企業の代表者として事業を継続させ、独自の熱技術を駆使した熱処理装置の開発に成功、10年の年月をかけて特許権を取得する。この製品は先進電子材料の創成研究等に運用されている。製品の納入先は日本、欧州（4カ国）、米国、台湾、中国などの大学、研究所、民間研究部門などとなる。現在、遠藤氏は86才。いまだ現役で「株式会社サーモ理工」の社長業を務める。

本書は、そんな遠藤氏の人生を一冊にまとめた自分史。

第1章は「仕事編Ⅰ」。幼少期から独立までの仕事遍歴など。第2章は「社会勉強編」。主に特許取得の経緯など。

第3章は「仕事編Ⅱ」。協同組合三鷹ハitekセンター入居以降の、会社成長期の出来事をまとめた。第4章は「健康編」。2回の癌、肺炎等7回の入退院歴の詳細と、その経験を経て得た独自の健康法。第5章は「人命救助編」。水難事故の経験のリアルを紹介。第6章「家族・友人編」は最後の章。ご両親の金婚式の写真や家系図などに加えて、英語の修得に挑戦していることや“100歳現役！”の表明なども書き記す。さらに、巻末には研究論文集も掲載されている。

日本全国の企業数450万社の内、小規模企業は366万社。大手、中堅企業が保有していない優れた技術で製作された製品、部品、加工材料等が大手、中堅企業が開発するシステム製品の中心機能部にも活用されている例もある。小規模企業は全国の産業の心臓部の一端を担っているとも言える。株式会社サーモ理工の独自の熱技術も日本の基礎研究、産業の発展に寄与していると考えられる。大手、中堅、小規模企業の役員・研究者、新事業設立を計画している方にも必読の「ビジネス自分史」と言える。

ぶんしん出版

<https://bunshin.base.shop/items/50674199>